

学習指導要領
食育基本法
学校給食法
食育推進基本計画
広島県教育委員会の方針
呉市教育委員会の方針

学校教育目標
可能性への挑戦 感動 自律

<子どもの実態>
・朝食の栄養バランスが心配。
・野菜や豆類が苦手な児童が多い。
・肉類や揚げ物が好きな児童が多い。

学校保健基本目標（健康教育目標）
体や心の健康に関心を持ち、自ら健康を保持増進できる子どもの育成

小中一貫食育推進目標 9年間を通して、心と体を育む規則正しい生活と望ましい食習慣の形成
（めざす子ども像・・・食べることを大切にする子ども）

（食に関する指導の目標）

- 食事の重要性、食事の喜び、楽しさの理解をする（食事の重要性）・・・楽しくおいしく食べる子
 - 心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事の摂り方を理解し、自ら能力を身に付ける（心身の健康）
 - 正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性について自ら判断できる能力を身に付ける（食品を選択する力）
 - 食物を大切に、食物の生産等にかかわる人々への感謝する心を育む（感謝の心）
 - 食生活のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける（社会性）
 - 各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ（食文化）
- 健康を考えて食べる子
やさしい気持ちで食べる子
なかよく協力して食べる子
呉の「食」を知っている子

学校給食目標
給食を通して食べることに関心を持ち、自分の健康を考えて食べることができる子どもを育てる。

- 《今年度の食育推進重点目標》
- 体を動かし、給食をおいしく食べる。
 - 「早ね・早おき・朝ごはん」の取組を生かした生活ができる。
 - 呉の産物を知り、感謝して食べる。

給食管理
衛生管理
栄養管理

〇〇小の食に関する指導

各教科や特別活動等との関連

学校給食との関連

各教科

各教科の学習内容と関連させながら、給食を教材として食生活との関連を深め知識の習得を図る。

- 国 語・・・給食時の言語環境
題材の内容に関連した食材や献立
- 社 会・・・食料の生産・流通・消費構造
- 算 数・・・量の見通しをもった配食活動
- 理 科・・・消化・吸収の仕組み、体のつくりと働き、生物と環境
- 生活科・・・栽培活動からのつながり、学校行事・季節の行事とのつながり
- 家庭科・・・食品の栄養的な組み合わせ、簡単な調理、家庭の食生活へのつながり
- 体 育・・・病気の予防、生活習慣病と食生活、健康と食生活
- その他・・・盛り付けの工夫 豊かな情操を育む音楽

特別活動

- <学級活動>
年間指導計画に基づいて基本的な食習慣を身につけ、食生活についての理解を深める。
○安全・衛生の理解と実践 ○準備・後片付けの手順
○栄養バランスの理解 ○楽しい給食のための工夫
○働く人々への感謝・食べ物の大切さ
- <委員会活動>
食に関する諸問題の自主的な解決策を考え提案していく。
給食委員会の発表を通して、全校児童に学校給食への関心をもたせる。

道徳

- 食べ物や作った人への感謝の心、当番への協力等の態度を育てる。
人の健康と安全の重要性を学ぶ。
日本の食文化を知り、日本人としての自覚を高め国を愛する態度を養う。
○尊敬・感謝（働く人への感謝・人々の苦勞を知る）
○生命尊重（丈夫な体、みんな元気になろう）
○礼儀（気持ちの良いあいさつ）
○食文化（国を愛する態度を養う）

総合的な学習の時間

- 食に関する課題を子ども自らが見つけ主体的に追究して、生涯にわたって健康で生き生きとした生活が送られるように、自らの食の管理ができるようにする。
○食べ残しやゴミの問題 ○日本の食糧自給率 ○郷土料理 ○行事食
○長寿の秘訣 ○世界の料理

給食時間の指導

- 具体的な指導を、意図的・計画的に繰り返す中で、望ましい食事のあり方や、食習慣の形成、好ましい人間関係の育成を図る。
○学級における指導（準備・食事中・食後の指導）
○運搬経路の確認 ○給食コーナーの活用
○給食カレンダー、食育通信等の活用 ○個に応じた指導
○栄養教諭の学級訪問指導・ランチルーム指導
○交流給食、招待給食、たて割り給食

健康相談（個別指導）

- 偏食や過食、小食、肥満アレルギー等の傾向のある児童には、その実態をよく把握して個別の指導を行う。
○給食時間での指導 ○学期末懇談時の健康相談
○給食だよりや保健だよりでの啓発
○給食がんばりカードの活用
○「早ね・早起き・朝ごはん」カードの実施
○スポーツ栄養グループ指導

環境づくり

- 楽しく食べることや好ましい人間関係を育てる具体的・実践的な場となるような食事環境を工夫する。
○ランチルーム給食 ○招待給食 ○給食コーナーの設置
○ミニバイキング給食（6年生）
○交流給食、たて割り給食

資料作成

- 年間指導計画に基づき配布用、掲示用、具体的な教材等の資料を作成し、啓発・意識の高揚を図る。
○家庭配布用給食だより ○学級配布用給食一口メモ
○食育通信 ○放送用資料 ○掲示用資料、教師用資料

家庭・地域との連携

- 健康や食育や給食について家庭・地域の理解と協力を求めるとともに、家庭における食生活改善の関心を高める。
○「早ね・早起き・朝ごはん」カードの実施
○給食だよりの発行 ○給食献立表の発行
○食育通信の発行（校区内のスーパーマーケット4店舗に配布）
○食育体験学習会 ○給食学習会の開催
○親子料理教室の開催